



JTサンターズ広島

久原 大輝



呉市であつたホームゲーム。東レとの2連戦の初戦は1-3での敗戦となり、連勝も6でストップ。2戦目の第1セットも大差で奪われ、チームに前日のような敗戦ムードが漂う中、流れを見事に断ち切つたのが、安拓弥、山本将平両選手だった。

呉市であつたホームゲーム。東レとの2連戦の初戦は1-3での敗戦となり、連勝も6でストップ。2戦目の第1セットも大差で奪われ、チームに前日の

ベテランの域に達している2選手だが、今季は能力の高い若手がスタートから出場する機会が増え、ベンチで出番をうかがつていた。普段の練習から試合と同じルーティンで準備に励み、自らを律する姿には、頭が下がる思いしかない。

ピンチの場面で、ロサノ監督は両選手を立て続けに起用した。「待つてました」とばかりに、コートを駆け回り、チームを鼓舞する両選手の姿に、思わず心を打たれた。

チームも2人だけ引され息を吹き返し、逆転勝利をつかみとつた。この試合で見せた両選手の姿を中堅、若手の選手が学び、チームのレガシーとして今後に継承することができます。より強いチームがつくれるに違いない。

次節（12月2、3日）は山口市に舞台を移し、昨季王者の名古屋を迎える2連戦。現状の力を試すにふさわしい相手だが、皆さまのパワーを選手へ送つていただきたい。

ヒーローインタビューに選ばれた
安永右と山本左の両選手（19日）

（JT広島マネジャー）